

事 務 連 絡
令和 3 年 5 月 28 日

各地域薬剤師会会長 様

静岡県薬剤師会事務局長

決済用統一 QR コード (JPQR) 普及事業について

標題の件について、日本薬剤師会から別添写 (令和 3 年 5 月 25 日付け日薬業発第 54 号) のとおり通知がありましたのでお知らせいたします。

つきましては、貴会会員へご周知くださいますようお願い申し上げます。

担当：事務局総務スタッフ

電話：054-203-2023/FAX：054-203-2028



日 薬 業 発 第 54 号
令 和 3 年 5 月 25 日

都道府県薬剤師会担当役員 殿

日 本 薬 剤 師 会
副 会 長 田 尻 泰 典

決済用統一 QR コード (JPQR) 普及事業について (周知協力のご依頼)

平素より、本会会務に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

標記につきまして、総務省情報流通行政局情報流通振興課デジタル企業行動室より別添のとおり連絡がありましたのでお知らせいたします。

5月12日開催の第2回都道府県会長協議会にてご案内しましたとおり、現在、政府では令和元年6月21日に閣議決定した「成長戦略フォローアップ」のもと、キャッシュレス決済比率の向上に向けた積極的な周知啓発等を実施しています。QRコード決済は近年、急速に普及が進む一方、多数の事業者が参入していることにより、サービス選択や導入の難しさが一つの障壁となっていたことから、導入を容易にする仕組みとして統一QR「JPQR」が策定されました。

今後、薬局等においてもキャッシュレス決済のニーズがより高まるものと考えられます。導入の際の選択肢としてご参考頂きたく、貴会会員にご周知くださいますよう宜しくお願い申し上げます。

なお、別添中スライドP.27の通り、貴会等においてJPQRについて会員向け説明会を開催する場合、説明会の開催サポートや周知媒体等の提供が可能とのことですので、併せてご検討の程お願い申し上げます。

別添 統一 QR「JPQR」普及事業周知協力のご依頼 (令和3年5月18日総務省情報通信行政局情報流通振興課デジタル企業行動室)

3.5.25
96

別添

令和3年5月18日

公益社団法人 日本薬剤師会

総務省 情報流通行政局
情報流通振興課 デジタル企業行動室

統一 QR「JPQR」普及事業周知協力のご依頼

謹啓

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より情報通信行政にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、総務省では、「2025年6月までに、キャッシュレス決済比率を倍増し、4割程度とすることを目指す。」（「成長戦略フォローアップ」（令和元年6月21日閣議決定））という政府目標のもと、令和元年度より経済産業省とも連携して（一社）キャッシュレス推進協議会が策定した決済用統一 QR コード（JPQR）の普及に向けた積極的な周知啓発、並びに店舗への導入支援等の活動を行っております。

令和元年度には、こうした活動を一部地域で先行的に実施しておりましたが、令和2年度以降はフィールドを全国に広げ、各自治体様や業界団体様向けの説明及び周知事業を展開しております。全国の薬剤師会・所属会員様にもぜひ JPQR を知っていただき、導入についてもご検討いただきたいと思いますと考えております。

つきましては、別添の説明資料等を活用し、全国の薬剤師会・所属会員様にご周知いただけますと幸いです。

謹白

【問い合わせ先】

総務省情報流通行政局情報流通振興課デジタル企業行動室

清尾、関谷、渡辺

Email: jpqr@ml.soumu.go.jp

日本薬剤師会 御中

統一QRコード決済「JPQR」のご案内



総務省

デジタル庁

情報流通行政局
情報流通振興課
デジタル企業行動室

1. 統一QR「JPQR」普及事業の概要

＜ご参考＞キャッシュレス決済とは

キャッシュレス決済とは現金を使わない決済方法のことです

代表的なキャッシュレス決済

本日も説明する

JPCR は

QRコード決済です！

クレジットカード デビットカード

ユーザーが提示する
磁気・ICカードの情報を
接触型の専用端末で
読み取り、決済する方式



ユーザーが提示するICカード
やスマートフォン等の情報を
非接触型の専用端末で
読み取り、決済する方式

電子マネー



店舗が提示するQRコードの
情報をユーザーがスマートフォン
等で読み取り、決済する
方式

QRコード決済

※店舗提示型の場合

長所

- 利用者が多い
- 高額決済時でも利用可
- 付帯サービスが充実

長所

- 交通利用など利用者が多い
- 決済スピードが速い

長所

- 維持・導入コストが不要
- 相対的に手数料が安い
- 入金までの期間が短い

短所

- × 導入・維持費用（端末・通信）
- × 手数料が高い（業種・規模）
- × 入金までの期間が長い

短所

- × 導入・維持費用（端末・通信）
- × 手数料が高い（業種・規模）
- × 入金までの期間が長い

短所

- × 普及段階にあるため、慣れな
ユーザーは決済に少し時間が
かかる

QRコード決済サービス全般の特徴

JPQRを含むQRコード決済サービスは、相対的に手数料が低く入金サイクルもスピーディーで店舗にやさしい決済手段です。その手軽さから、ここ数年利用者も急速に増えています

————— QRコード決済のメリット ————— QRコード決済の普及状況 —————

キャッシュレス決済がはじめての店舗様にとっても導入ハードルが低いのが特徴です

店舗での利用件数は1年で約16倍に拡大



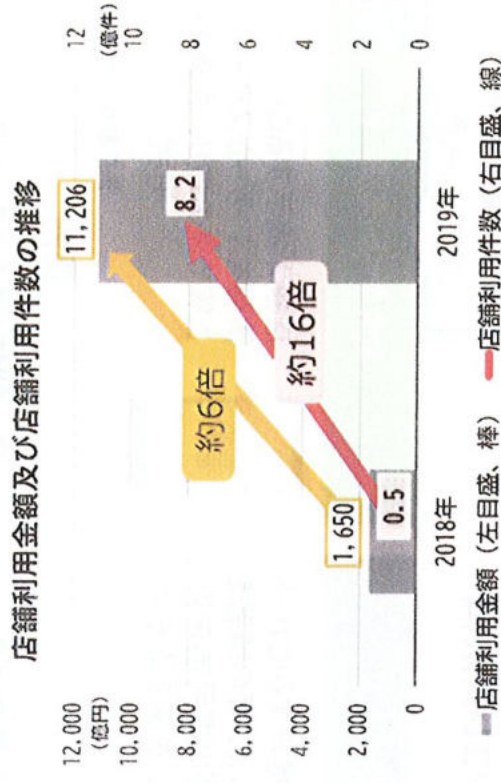
手数料の相場は0～3%程度
※クレジットカードは3～6%が一般的

最短翌銀行営業日に入金
※遅くとも月に1～2回程度の入金

カードリーダー不要のため導入費・維持費用0円



初期設定後ステッカー設置で簡単にサービス利用開始が可能に



※2
使える店舗の増加に伴い利用者の数も増加。
現在月約1800万ユーザーが利用しこの1年で約11倍に

※1.2 (参照) キャッシュレス推進協議会：
<https://www.paymentsjapan.or.jp/publications/code-payment-trends-202006/>
※2 各社の毎年12月の月間アクティブユーザーの総計

総務省 統一QR「JPQR」とは

「JPQR」はたくさんある決済QRコードを、1枚のステッカーで読み取れるようにした統一QRコード規格です。2020年度以降、全国で説明会を開催し、普及活動を行っています

JPQRの概要



店頭にはこれ 1枚設置でOK

使える決済サービスのロゴを見てお客様ご自身がスマホのアプリを起動。QRを読み取って会計

国内大手QRコード決済サービスはじめ、約20社の支払いに対応

参加決済サービス一覧



*1福岡銀行のみ対象 *2楽天ペイ（アプリ決済）

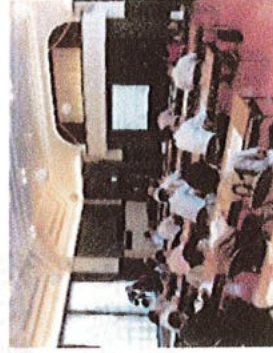
JPQR普及事業の進捗

2019年度は5県にて実証的に先行導入を実施

2019年度は、岩手県、長野県、和歌山県、福岡県、栃木県にて先行導入を実施。実証事業の結果、5県で約12,000店舗がJPQRを導入した

2020年度はWEB受付システムを整備し全国へ

2020年度は、JPQR事業WEBサイトでの申込受付を実施。300以上の自治体・商工団体・組合等の説明会実施要請があり、47都道府県にて400回弱の説明会を開催し、4,000店舗以上がJPQRを導入した



JPQRのご利用方法

本事業で対象とするJPQRはステッカー読み取り型のQRコード決済です
3ステップで簡単に決済でき、接触することなく決済できます

JPQRの決済方法

Step1.

お客様が、スマホの
決済アプリでQRコードを読み取



Step2.

お客様が金額入力し
「支払」ボタンを押す



Step3.

画面を店員に見せ、
確認し、決済完了！



- お客様はご自身が使いたい○○Payを起動し読み取ります
- 決済の確認方法として、各決済事業者から送付される通知メールや、各社の売上管理画面を確認する方法もございます

決済方法動画はこちらから！



2. JPQRをお勧めする理由

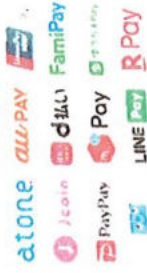
統一QR「JPQR」の3つのおすすめポイント

JPQRは「複数のQRコード決済サービスを一括で申し込める」、「店頭に置くQRコードステッカーは1種類」、「導入費・維持費が0円」の3つが大きなメリットであり、店舗のキャッシュレス導入および幅広い決済サービス導入を大きく後押しいたします

一括申し込み

ステッカー 1枚で複数決済に対応

導入費・維持費 0円



ポイント①：複数のQRコード決済サービスを一括申し込み

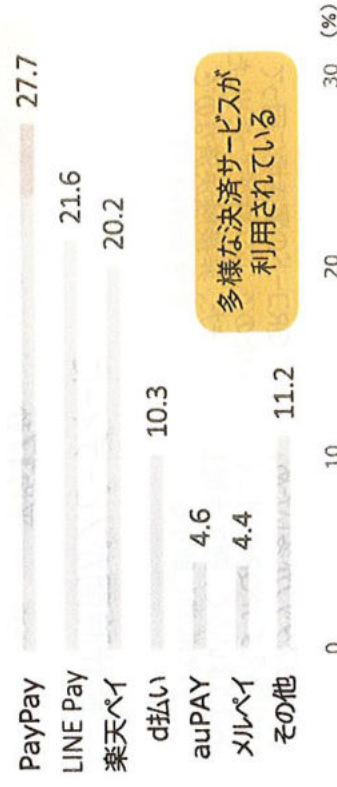
JPQR事業WEBサイトにアクセスしお店などの情報と必要書類を登録。導入したい決済サービスを選択し、申請の手続きは1回でOK！幅広いユーザーのニーズに応えることができます

—— JPQRの申し込みの仕組み —— 複数サービス導入のメリット ——

今までは各社ごとの申し込み申請が必要でしたが
JPQR事業WEBサイトから一括申請での手続きを実現

対応決済サービスの間口を広げることで、
幅広いお客様のニーズにお応えできます

最も利用しているQRコード決済サービス (n=4,683)



多様な決済サービスが
利用されている

(参照) MMD研究所 「2020年7月スマートフォン決済 (QRコード) 利用動向調査」
https://mmdlabo.jp/investigation/detail_1873.html

申込フォームの入力



必要書類の準備・提出



利用したい決済サービスを好きなだけ選択し一度に申請



※一度登録いただければサービス追加申請も基本的に再入力不要
※すでにご契約がある方もJPQRにステッカーを統一することが可能

JPQR導入店舗からの声

お客様が複数のQR決済を
利用することが多く、スタッフ
の手間を省くことができた

特定のサービスだけでは顧客の
ニーズに対応できず不便さを
感じたため、複数サービスが利用
できるところに魅力を感じた

ポイント②：ステッカー1枚で複数の決済サービスに対応

会計時に店舗側が店頭でステッカーを選ぶ必要はありません。現金の受け渡しはもちろん、ステッカーをあこれ入れし入れする手間も省け、レジ周りのスペースを有効活用できます

——— こんなお悩みありませんか？ ———

——— QRコード決済活用の効果 ———

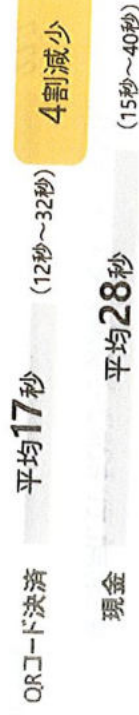
JPQR導入店舗からの声

高齢のスタッフが多いため、とりえず JPQR を出してあげばよいので、探す手間もなく非常に助かる

QRコードの置き場に困っていたので、レジ横がすっきりした。また、非接触決済なので衛生面が向上した

対応する決済サービスを増やしたいが、店頭スペースがなく、ステッカーを多数置くことができない

会計時間がスピーディーに ※1



(参照) 株式会社JCB「決済速度に関する実証実験結果」
<https://www.globaljcb/ja/press/00000000162855.html>

ステッカーが増え、どれを出したらいいのかわからなくなり正直使えていない。従業員教育もできていない



お釣りの準備、レジ締めなど
現金の取り扱いが面倒

→JPQRが解決します！

コロナ対策としても推奨

キャッシュレス決済は、厚生労働省「新しい生活様式」や東京都「事業者向け東京都感染拡大防止ガイドライン」でも感染拡大防止に向けた有効な手段として、利用を推奨されています (参照) 東京都ホームページ



<https://www.bousai.metro.tokyo.lg.jp/1007942/1007968.html>

ポイント③：導入費・維持費は0円

国のキャッシュレス普及推進活動の一環のため、JPQRそのものの導入費・維持費は無料。ご契約いただいている各QRコード決済サービスの手数料のみ、お支払いの対象となります

———利用料が発生するタイミング——— JPQR導入により利用できるもの———



各QRコード決済サービスの
導入費・維持費も**無料**
※カード読み取り専用の端末等も必要
ありません

JPQRステッカー
POP台紙、QRコードステッカー、各決済サービス事業者のロゴシールがセットになっています





JPQRの導入・維持費も**無料**
※JPQR経由での申し込みに伴う中間
手数料などは発生しません

※ご契約いただいた決済サービスの販促物は別途送付されます

+

JPQR売上管理画面
JPQR対応サービスの管理画面への遷移・売上履歴を
まとめて管理できる画面です



お客様がQRコード決済サービスで
支払いをして初めて**決済手数料が
発生**（今なら手数料無料のキャン
ペーンも各社実施中）
※一部のサービスのみ振込手数料がかかる
場合がございます

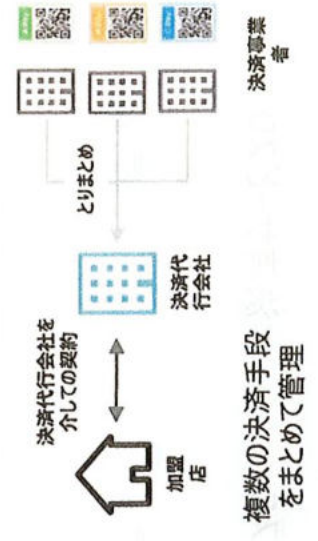


※一部サービスのみ対応が準備中となっております

3. JPQRの契約と売上管理

統一される範囲について

お申込みや決済インターフェースは統一されますが、審査や入金金は各決済サービスごとに行われます。審査基準は各決済サービスにより異なります



契約関係イメージ図



運営主体 協議会*1 (普及推進は経産省・総務省)

対応決済サービス 20社以上 (QR決済:MPM静的)

導入申込 一括

契約締結 各社 (申請は一括で可能)

審査 各社

決済手数料率 各社毎 (比較的安い、0%~3%程度)

入金日・サイクル・手数料 各社毎

売上管理 各社 + 一括* 2

導入・維持コスト 0円

民間企業

サービスによる

一括

一括

とりまとめ

一律 (比較的高い、3.24%~)

一括

一括

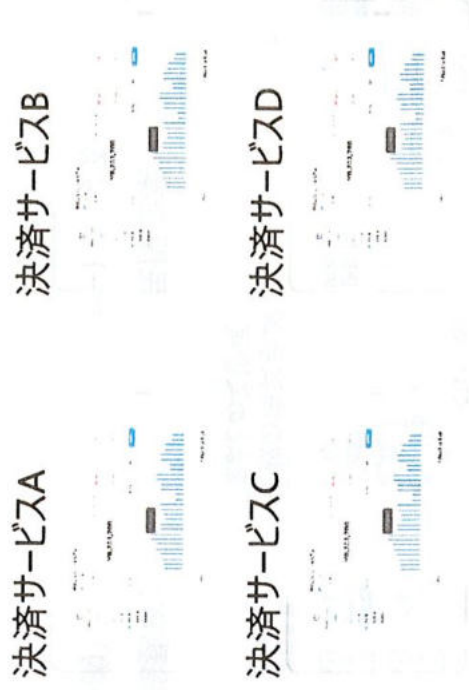
サービスによる

*1:一般社団法人キャッシュレス推進協議会、*2:JPQR売上管理画面にて一括管理可能

売上管理の方法について

Webで閲覧可能なJPQRの売上がまとめて閲覧できる「JPQR売上管理画面」と返金処理等のより詳細な操作が可能な「各社が提供している売上管理画面」の2つをご利用いただけます
 ※決済が完了すると、事前に登録しているメールアドレス宛に各決済事業者から決済通知メールが届きます

—— JPQR売上管理画面 —— —— 各社が提供している売上管理画面 ——



機能

- 売上履歴や入金予定を各社まとめて確認
- CSVでのダウンロード
- 各社サービスの売上管理画面へのリンク

機能

- 決済確認、タイムリーな売上管理
- 返金処理
- 登録情報の変更 等

※一部サービスのみ対応が準備中となっております

※マニュアルはこちら「<https://jpqr.moneyforward.com/manual>」

4. JPQRのお申込み手続き

申込手続きの方法

JPQRのお申込は、事業Webサイトから遷移できる「JPQR Web受付システム」にて可能です。事業Webサイトに申込手順を詳しく掲載しています。

※〇〇Payをいくつか導入済みの場合、JPQRにまとめるためには受付システムから新たに申請が必要です。

事業Webサイト

- ①事業Webサイトにアクセスし、「導入申込へ」or「店舗様向け導入申込へ」をクリック

トップページ (<https://jpqr-start.jp/>)



- ②遷移先のページ下部から「JPQR Web受付システム」をクリック

JPQR Web受付のご案内ページ

オンラインで完結！
JPQRのお申し込みはこちらから



JPQR Web受付システム

- ③メールアドレス・パスワード等本登録完了後、「新規申込」をクリック！



※フィッシング詐欺(JPQRを装ったメールやサイト)にご注意ください。
パスワード設定の際は他者から推測の難しい組合せを推奨します

JPQR Web受付システム 操作ガイド

お申込みの際は、申込手順を詳しく説明している「Web受付システム操作ガイド」をご参照ください

事業Webサイトより閲覧・ダウンロードできます



申込できる決済サービス

JPQR決済対応サービスは拡大しています！

2021年4月時点の情報です、最新情報は申込ページから確認いただけます

分類	サービス名	JPQR決済開始時期	
		申込可能時期	対応済み
国内決済サービス	atone	2020年6月22日	— (対応済み)
	au PAY	2020年6月22日	— (対応済み)
	J-Coin Pay	2020年6月22日	— (対応済み)
	d払い	2020年6月22日	— (対応済み)
	FamiPay	2020年6月22日	— (対応済み)
	メルペイ	2020年6月22日	— (対応済み)
	ゆうちょPay	2020年6月22日	— (対応済み)
	YOKAI Pay (福岡銀行のみ)	2020年6月22日	— (対応済み)
	LINE Pay	2020年6月22日	— (対応済み)
	楽天Pay(アプリ決済)	2020年6月22日	— (対応済み)
	OKI Pay	2020年8月31日	— (対応済み)
	commonney	2020年8月31日	— (対応済み)
	はまPay	2020年8月31日	— (対応済み)
	PayPay	2020年8月31日	— (対応済み)
	ほくほくPay (北陸銀行・北海道銀行)	2020年8月31日	— (対応済み)
	Money Tap	2020年8月31日	— (対応済み)
	こいPay	2021年1月20日	— (対応済み)
	Union Pay(銀聯)	2020年6月22日	— (対応済み)
	WeChat Pay	2020年8月31日	— (対応済み)
国際決済サービス			

各サービスの手数料等のご確認方法

決済手数料や入金サイクルなどの契約条件は、JPQRWeb受付システム新規申込ページより申込手続きのなかで確認できます

JPQRWeb受付システム「申込に関する同意・確認事項」ページ内のリンクをクリックすると、各社手数料等が記載されている表を閲覧することができます

※イメージ

申込に関する同意・確認事項

JPQR Web受付システム

- 新規申込
- 決済サービス追加
- 店舗追加
- 高専社認会
- パスワード変更
- ユーザー情報変更

2 ページ後

申込に関する同意および反社会的勢力でないことの表明・確認

以下をよくお読みの上、同意する場合、チェックしてください。なお、同意いただけない場合は、お申し込みできません。

当社（または当店）は、下記の「申込に関する同意事項および各決済事業者規約・契約条件等」に記載の各決済事業者が定める規約・条件に同意の上、JPQRWeb受付システムを利用させていただきます。

申込に関する同意事項および各決済事業者規約・契約条件等

当社は、反社会的勢力でないことを表明・

確認事項

以下の項目のうち、該当する
あなたの事業は特定商
特定商取引法・前払式

訪問販売を行う
特定目的の商
電話勧誘販売を行
連鎖販売を行う
通信販売を行う
事業提供を目的
前払い式取引の

直は5年間に特定商取引

下記いずれかに該当する
フランチャイズ・店舗
※フランチャイズシ

株式会社または子会社が

The screenshot shows a table with columns for 'au Pay', '銀行Pay (95%Pay・YOKAI Pay)', 'J-Coin Pay', 'd払い', 'メルペイ', 'LINE Pay', 'ファミペイ', and '他'. A callout box points to the header of this table, which contains the text: **各社手数料、入金サイクル** ※各決済サービスにより異なります。申込時にご確認ください。

＜ご参考＞各サービスの手数料等のご確認方法

決済手数料JPQR対応時期などは、事業WEBサイトより簡易的に確認いただけます

決済サービス	JPQR 対応 (店舗表示型) (※1)	PLUG 参加 予定時期	加盟店手数料等 (JPQRのWEB受付システムから申込みの場合) (※3)
atone	対応済み	参加済み	2.4% (非課税)
WeChat Pay	対応済み	参加済み	1.5% (非課税) (※2)
au PAY	対応済み	参加済み	無料 (2021年7月31日まで) 3.25% (税別) 予定 (2021年8月以降)
OKI Pay	対応済み	参加済み	1.5% (税別) ~1.8% (税別) (※2)
UnionPay (銀聯)	対応済み	参加済み	1.85% (非課税) (※2)
こい Pay (広島銀行のみ)	対応済み	参加済み	WEB受付システム内手数料一括参照 (※2)
Commony	対応済み	参加済み	3.25% (税別)
J-Coin Pay	対応済み	参加済み	1.85% (非課税) (※2)
α 払い	対応済み	参加済み	1.80% (税込) (2021年6月30日まで) 2.86% (税込) (2021年7月以降)
はま Pay (横浜銀行のみ)	対応済み	参加済み	2.0% (税別) (※2)
FamiPay	対応済み	参加済み	2.94% (税別) (※2)

決済サービス	JPQR 対応 (店舗表示型) (※1)	PLUG 参加 予定時期	加盟店手数料等 (JPQRのWEB受付システムから申込みの場合) (※3)
PayPay	対応済み	参加済み	2.59% (税込) (2021年9月30日まで) 3.24% (税込) (2021年10月以降) (※2) (※4)
ほくほく Pay (北陸銀行・北海道銀行のみ)	対応済み	参加済み	WEB受付システム内手数料一括参照 (※2)
Money Tap	対応済み	参加済み	1.5% (非課税) (※2)
メルペイ	対応済み	参加済み	0% (2021年6月未まで) 2.6% (税別) (2021年7月以降)
ゆうちょ Pay	対応済み	参加済み	WEB受付システム内手数料一括参照 (※2)
YOKAI Pay (福岡銀行のみ)	対応済み	参加済み	WEB受付システム内手数料一括参照 (※2)
LINE Pay	対応済み	参加済み	無料 (2021年7月31日まで) 2.45% (税別) 予定 (2021年8月以降)
楽天ペイ (アプリ決済)	対応済み	参加済み	3.24% ~ (※5)

※1 キャッシュレス推進協議会において作成された統一規格のガイドラインに対応し、決済事業者のアプリでJPQRを読み取ることで決済が可能となること。

※2 各サービスに直接申し込みの場合と加盟店手数料率が異なる場合があります。

※3 Airペイやクラウドペイ等複数決済サービスを利用可能なサービスを契約されている方は、当該サービスでの決済とJPQRでの決済では手数料率が異なる可能性があります。
(当該サービスや各サービスのQRはJPQRと併用可能です)

※4 ご請求時の決済システム利用料はシステムの計算上、下記税別料率に消費税を加算した料率でのご請求となります。そのため、表中の手数料率から端数処理相当分、異なる場合があります。

2.36% (税別) (2021年4月1日~9月30日)

2.95% (税別) (2021年10月以降)

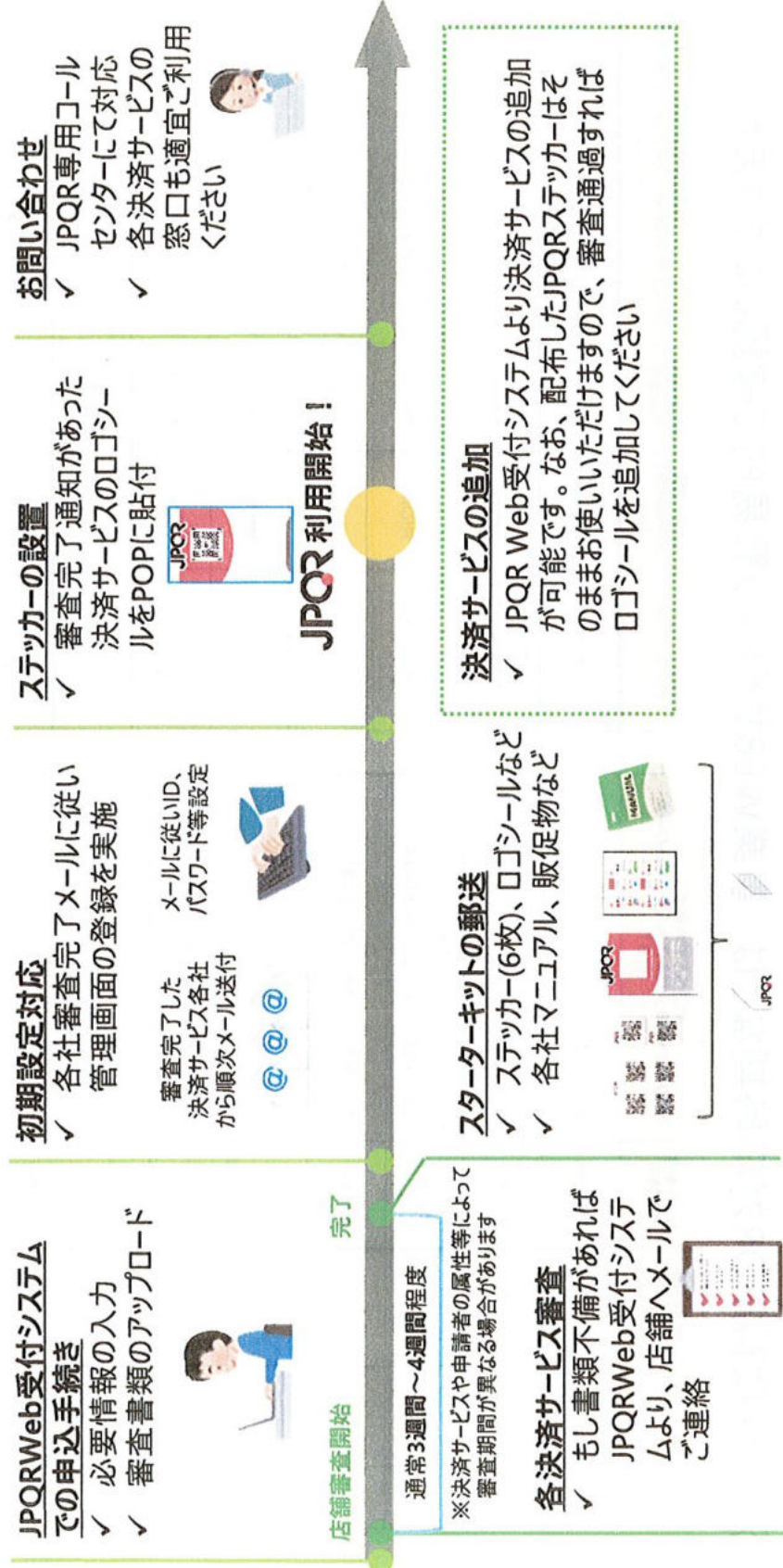
※5 お客様のお支払元により加盟店手数料率が異なります。

2021年4月30日時点

出所：事業Webサイト(<https://jpqr-start.jp/>)より

JPQR導入までの流れ

JPQR事業WEBサイトにアクセスし、必要情報の入力・書類のアップロードをいただいた後、各社にて審査が行われます。審査完了後、初期設定をしていただき利用開始となります



※すでに〇〇Payをいくつか導入済みである場合にも、JPQR登録が完了したら審査結果のメール通知があります

5. (ご参考) 導入店舗の声

<JPQR導入店舗の声>

店頭がすっきり！様々な業種の店舗がJPQRを導入しています

case.1：カイロプラクティック

ひとりで営業しているので、
手間の少ないJPQRはとても楽で助かります。

以前からキャッシュレス決済は導入していて、QRコード決済も導入を検討していました。複数のQRコードがひとつにまとめられると新聞で知り、これは大きなメリットだと思ってJPQRに申し込みました。お店の面積も限られていますから、受付に台紙をひとつ置くだけでいいのは嬉しいですね。他の決済方法だと、決済のたびに専用機器を立ち上げなければいけないものもあります。受付から診断、施術までひとりで行っていますから、お客様がQRを読み取るJPQRは手間や時間がかからず気持的にも差で、助かっています。

JPQR導入の決め手

- 複数のQRコードがひとつにまとまる！
- QRをお客さんが読み取るスタイルだから、店舗側の手間が少なくて接客に余裕！



case.2：飲食店

場所をとらずに、レジ周りがスッキリ。
オペレーションも簡単です。

キャッシュレスに対する世の関心が高まっているのを受けて、数年前からQRコード決済を導入しました。JPQRの導入は昨年からです。複数の決済サービスに対応するとすると、以前はQRコードをいくつも並べなくてはいけませんでしたが、台紙ひとつ置いておけばよいのは、JPQRの大きなメリットですね。お客様もキャッシュレス決済には慣れてきているので、JPQRの使い方も感覚でわかってもらえています。お店には若い外国人スタッフが多いますが、彼らも操作に迷うことなくオペレーションも簡単で、とても喜んでいきます。

JPQR導入の決め手

- 台紙がひとつで場所をとらない！
- 店舗スタッフのオペレーション教育も簡単！



<JPQR導入店舗の声>

現金の手間を削減！様々な業種の店舗がJPQRを導入しています

case.3：音楽教室

QRコードがひとつになり、省スペースで、見た目もよく、お客様にもわかりやすい。

最近では現金を持たない方も増えてきているため、受講生の方のニーズに応えるためにここ数年、幅広い支払い方法を導入してきました。QRコード決済の場合、決済サービスを増やすごとに設置する台紙が増えてしまうため、どのように簡素化するかが課題でした。そんな折にJPQRを知り、QRコードがひとつにまとまることをメルットに感じ導入を決めました。どの手間で支払いが可能であるか、お客様にも提示しやすくなる手間が減ったので、非常に便利だと思います。お釣りを用意する手間が減ったのも嬉しいですね。

JPQR導入の決め手

- 1枚で、どのサービスが使えるかがわかりやすい！
- お釣り（現金）を用意する手間が減った！



case.4：タクシー

お客様の取りこぼし防止には、JPQRのようなサービスの導入が不可欠でした。

よくあるのが「カード使える？」というお客様の質問。もしも「使えません」と答えれば、その人は別のタクシーを探し始めます。タクシーにとっても、どんな決済方法にも対応できるようにすることは、見込み客を取りこぼさないための常なる課題です。将来的には、キャッシュレス決済がほとんど普及するはずですから、対象サービスが豊富なJPQRのようなサービスは待ち望んでいて、発表後すぐに申込みました。お釣りもないので会計時にバタバタせず、機器の準備も要らないので、使い勝手は非常にいいですね。

JPQR導入の決め手

- 対応しているQRコード決済サービスが多く、幅広いお客様のニーズに対応！
- お釣りも機器も不要で支払いが簡潔！



<JPQR導入店舗の声>

導入費・固定費0円！様々な業種の店舗がJPQRを導入しています

case.5：弁当販売店

QR導入費・固定費0円と機器が不要であることは、複数店運営の大きなメリット。

屋台DELIは、オフィスビルの飲食フロアなどで、複数ブランドのお弁当を販売するお店です。さまざまな場所に出店している我々のような企業にとって、導入費・固定費がかからないことは、JPQRの大きなメリットだと思います。機器が要らないので電源も不要、壊れないというのも魅力ですね。現金を直接受け渡ししなくて済み、釣り銭の用意も以前より少なく、食品を扱う業態のため衛生的にもお客様に喜ばれています。店舗あたりの販売数も多く、店舗数も多いので、売上面も活用し、業務効率化につながっています。

JPQR導入の決め手

- 導入費・固定費が0円！
- 機器・電源が不要で壊れない！
- 現金受け渡し不要で衛生的！



case.6：地方自治体

市民の方が自由に決済方法を選べることで、利便性向上に繋がります。

自治体においても、キャッシュレス決済の導入・拡充が課題となっています。田原支所では以前、別のキャッシュレス決済を利用しており、非常に好評をいただいております。より多様な決済サービスを小さなスペースで導入できると知り、今回JPQRの導入を決めました。以前は、タブレット端末のカメラで市民の方のスマホを読み取っていましたが、JPQRはご自身のスマホで完結するので、よりスムーズな支払い処理が可能になりました。決済方法を市民の方が自由に選べることも、利便性向上の点でも重要だと考えます。

JPQR導入の決め手

- 複数の決済サービスを小さなスペースで導入！
- スマホで完結、支払い処理がスムーズに！

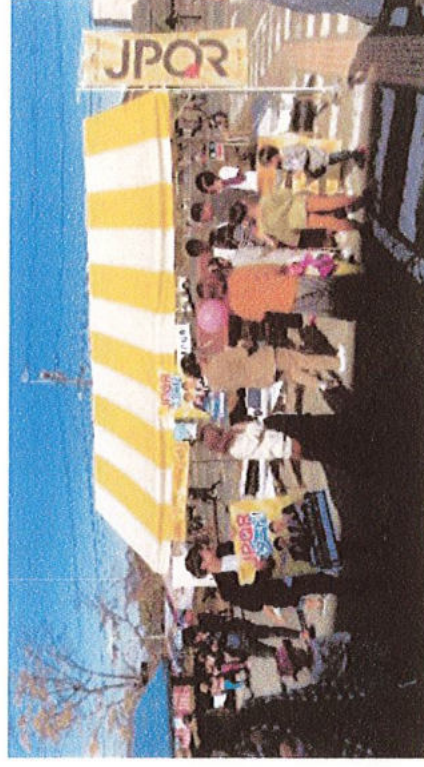


＜ご参考＞ YOKA!Pay（福岡銀行）との連携



JPQRには、地銀系のQRコード決済サービスも多数参画しております。2019年度福岡県での実証では、YOKA!Payと連携してイベントに出展、QRコード決済の利用促進等を行いました

—— 柳川よかもまつり@福岡県柳川市



—— まるごとみやま収穫祭@福岡県みやま市



6. ご依頼事項

JPQRについて、ぜひ導入・周知等のご検討をお願いいたします

社会の非接触化を促進するJPQRをご理解いただき、ぜひ導入や周知のご協力をお願いいたします。説明会の開催、周知用の資料、広報媒体等の提供等ご支援させていただきます

——— ご依頼事項

——— ご支援可能な内容

● 導入・周知のご協力

1. JPQRの周知
(文書やメール等での通達、HPへの掲載、
連絡会議での周知等)
2. 全国店舗向けに開催しているJPQRオンライン
説明会※の周知
3. 都道府県薬剤師会へのJPQRオンライン説明
会開催の呼びかけ

※今後の全国店舗向けオンライン説明会

・5月12日（水）14:00-15:00

https://jpqr-start.jp/assets/pdf/online_seminar.pdf?v=210331

・6月以降も毎月開催予定

● 周知媒体等のご提供

- ・チラシや問合せ先を掲載した説明資料



● JPQRオンライン説明会開催サポート

- ・（本年5月末以降予定）業界団体等からの希望に応じて、当該団体会員限定のJPQRオンライン説明会の開催をサポートします
- ・事務局講師による説明、資料提供等を行います

ご清聴いただき、ありがとうございます

JPQR

をはじめよう

- JPQR 普及事業コールセンター：
0120-206-100（土日祝日を除き9:00～18:00）
※一般的なJPQRに関するご不明点・お申込み方法についてご対応いたします

- 事業 WEBサイト：<https://jpqr-start.jp/>

